

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	北九州空港 飛行整備用格納庫 新	階数	地上2F
建設地	福岡県北九州市小倉南区空港北町	構造	S造
用途地域	用途指定なし、指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	450 時間/年
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2015年12月1日
敷地面積	11,029 m <sup>2</sup>	作成者	㈱大林組
建築面積	6,017 m <sup>2</sup>	確認日	2015年12月1日
延床面積	6,630 m <sup>2</sup>	確認者	㈱大林組



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
可能な限り緑地を配し、景観に配慮した。	0
<b>Q1 室内環境</b> 内装仕上げ材すべてF☆☆☆☆以上を使用する。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 適切な緑地づくりに配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明設備を採用し、設備システムの高効率化を図った。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型機器の採用により、水資源保護に配慮した。
	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出量の抑制により地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される